独立役員届出書

1. 基本情報

<u> 1. 坐作旧私</u>									
会社名		オーウエル		۳ ا ا	7670				
提出日		2021/6/4	異動(予定)日		2021/6/23				
独立役員届出 提出理由		武田取締役の選任理由変更のため							
■ 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1)									

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

۷.	位立文具・行か文具の位立上に対する事項																	
番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性 (※2・3)										異動内容	本人の			
田力	田号 八石			а	b	С	d	е	f	g	h	i	j	k	-	該当なし	典劃內台	同意
1	武田 定男	社外取締役	0													0	訂正・変更	有
2	榎 宏	社外取締役	0										Δ					有
3	坪田 聡司	社外取締役	0													0		有
4	渡辺 徹	社外取締役	0										0					有

2 基本如品の屋供、翌月四中の部田

<u>3.</u>	独立役員の属性・選任理由の説明	
番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)
1	該当事項はありません。	武田定男氏は、長年にわたり企業の代表取締役を務められており、経営者としての豊富な経験と幅広い見識をもとに、引き続き当社の経営を監督するとともに、当社の経営全般に助言を頂戴することにより、コーポレート・ガバナンスの強仕が図られるものと考えており、社外取締役として選任しております。なお、同氏と当社との間に、人的関係、資本的関係、または取引関係その他の利害関係はありません。また、同氏は現在、株式会社ドロの&ASSETバートナーズの代表取締役及び株式会社ADVASAの取締役並びに合同会社NYTインベストメントの業務執行社員を兼務しておりますが、当社とこれらの法人等との間には特別の関係はありません。以上のことから。同氏と当社間において、独立役員指定に係る東京証券取引所規則所定の項目の様な特別な関係・属性は認められないため、一般株主と利益相反が生じるおそれのないものと判断し、同氏は独立性を有するものと考え、当社独立役員として指定しております。
2	当社の社外取締役就任前(平成27年12 月から平成29 年12 月)において、当社との間にコンサルティング契約を締結しておりましたが、現在は解消しております。	標宏氏は、長年にわたり株式会社トーマツ環境品質研究所、トーマツコンサルティング株式会社の代表取締役を務められており、経営者としての豊富な経験と帰伝い見譲をももとに、当社の経営全般に助言を頂戴することにより、コーポレート・ガバナンスの強化が図られるものと考えており、社外取締役として選任しております。なお、同氏と当社との間に、体列の関係、第一な助関係、また比取引関係その他の利害関係はありません。また、同氏は現在、田辺三菱製薬株式会社の社外監査役を兼務しておりますが、当社と同社との間には特別の関係はありません。以上のことから、同氏と当社間において、独立役員指定に係る東京証券取引所規則所定の項目の様な特別な関係・属性は認められないため、一般株主と利益相反が生じるおそれのないものと判断し、同氏は独立性を有するものと考え、当社独立役員として指定しております。
3	該当事項はありません。	坪田聡司氏は、公認会計士・税理士として高い見識を有しており、客観的な立場から適切な指導及び監督を排行できることから、社外取締役として選任しております。なお、同氏は、当社の株式23,000株を保有しております。同氏と当社との間には、それ以外に人的関係、資本的関係又は重要な取引関係その他の利害関係はありません。また、同氏は現在、株式会社エクセディの社外監査役を兼務しておりますが、当社と同社との間には特別の関係はありません。以上のことから、同氏と当社間において、独立役員指定に係る東京証券取引所規則所定の項目の様な特別な関係・属性は認められないため、一般株主と利益相反が生じるおそれのないものと判断し、同氏は独立性を有するものと考え、当社独立役員として指定しております。
4	氏の所属する事務所と顧問契約を締結しておりますが、同事務所との取引は	渡辺徹氏は、弁護士として日本弁護士連合会「民事裁判手続きに関する委員会」副委員員長をはじめとする多くの法律分野に関する公職を歴任するとともに、法律家としての高い登を有しており、当社の経営の監視や適切な助言を期待できることから、社外取締役として選任しております。同氏は現在、弁護士法人北浜法律事務所の代表社員及び駐棄堂株式を社の社外取締役監査等委員並びに青山商事株式会社の社外取締役を素務しています。なお、弁護士法人北浜法律事務所と当社の間では法律問題の相談等に関する顧問契約を締結すると同時に、同氏が当該顧問契約に基づく業務その他の法律委任業務には従事できない自労曹密修結しております。従いまして、同氏と当社との間に、人的関係、会本的関係、または取引関係その他の利害関係はありません。また、当社と批美堂株式会社及び青山商事株式会社との間には特別の関係に属りません。以上のことから、同氏と当社間において、独立役員指定に係る東京証券取引所規則所定の項目の様体特別の関係、国民は認められないため、一般株主と利益相反が生じるおそれのないものと判断し、同氏は独立性を有するものと考え、当社独立役員として指定しております。

補足説明

- ※1 社外役員のうち、独立役員の資格を布たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。
 ※2 役員の属性についてのチェック項目

 a. 上場会社又はその子会社の業務執行者

 b. 上場会社又はその子会社の非業務執行政締役又は会計参与(社外監査役の場合)

 c. 上場会社の規会社の整務執行者又は非業務執行政締役

 d. 上場会社の現会社の整務執行者とは非業務執行政締役

 e. 上場会社の現会社の整務執行者とは非業務執行者

 f. 上場会社の手会社の事務執行者

 f. 上場会社の主要な取引先とする者又はその業務執行者

 g. 上場会社の主要な取引先とする者又はその業務執行者

 g. 上場会社の主要な取引先とする者の進務執行者

 i. 上場会社の主要な取引先によるの場合には、当該法人の業務執行者

 i. 上場会社の可見ないのよりによるの場合には、当該法人の業務執行者

 j. 上場会社の可別先(「最及が向いずれにも該当しないのの)の業務執行者)

 j. 上場会社の即別先(「最及が向いずれにも該当しないの。)の業務執行者(本人のみ)

 k. 社外役員の相互放任の関係にある先の業務執行者(本人のみ)

 l. 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者(本人のみ)

 以上の2~何各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

 ※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「〇」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。

 近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「〇」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

 ※4 2~1のいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。